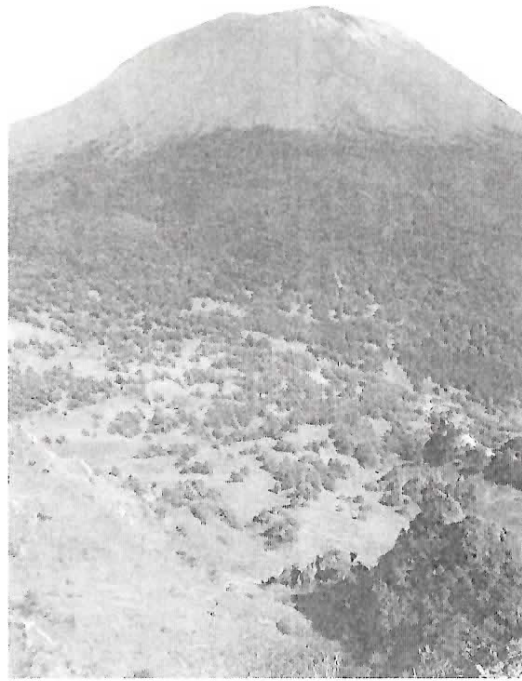


黒斑と火山

と、長野県佐久地域振興局は10月7日、黒斑コースと火山館コースを1度楽しめる「浅間山周遊登山モニターツアー」に登山で、火山ならではの絶景が楽しめる地球レベルのパワースポット。観測体制は国や東京大学など国内トップレベル。登山道には突発的な噴火に備



トーミの頭から望む前掛山・浅間山。足元から一気に東京タワー分の落ち込みと500mの盛り上がり眺めるダイナミックな光景

登山の魅力アップが期待される。の新市街プロジェクト実行委員会。

「スマート山岳道標」実証実験

火山館コースでは、8月から一般社団法人三國山の日協賛が小諸市の協力で行う実証実験で「スマート山岳道標」を6カ所に設置し、登山者の動向確認や登山者への情報提供を行っている。



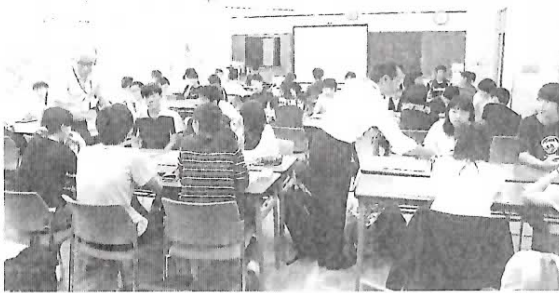
設置されたスマート山岳道標。登山者の動向確認や登山者への情報提供を行っている。

高校生に起業家教育

日本政策金融公庫 上田高で出張授業

日本政策金融公庫はこのほど、上田高校で起業家教育「ビジネスアイデアの発想法」の出張授業を行った。

日本公庫では廃業が創業を上回る現状から、活力ある国づくりのため、開業する若者の育成として「高校生ビジネスプラン・グランプリ」(今年で5回



各グループのアイデアの具体化などについてアドバイスする講師

り入れた。出張授業の講師には、日本公庫北関東信越創業支援センターの山口修平さんと、長野支店の清原実さんが訪れた。山口さんは「ビジネスとは何か。商品やサービスは売らなければならない。世の中や社会、地域の理想と現実の差、ギャップを埋めるもの、ギャップを埋めて対価を得ること」と語った。生徒はグループに分かれ事前



「寒竹」の風穴貯蔵

た。日本酒カクテルや日本酒にあう料理、音楽ライブなどもあり盛り上がりがあった。参加酒蔵の中で、スペインヤルな酒として小諸市の氷風穴を、使った1年4カ月熟成させた純米大吟醸を初披露したのは岩村田の戸塚酒造「寒竹」。杜氏の西村和彦さんは「高峰高原で雪の中で貯蔵して熟成を行い、やわらかくフレッシュのまま熟成

毎月第2土曜日は
ちり紙交換の日
新聞・雑誌・段ボール等の古紙
10kg単位で交換します。

次回は10月14日
9:30~10:30

機密文書の裁断サービス
始めました

利用してもらった製品やサービスを実現するため必要なのは何か(店、工場など)の項目に記入してまとめた。

発表では、高齢者など交通弱者の移動手段の確保のための事業、単身赴任などの人で料理が苦手な人に向けて簡単に食べられる配食事業などがあつた。